

NYマーケットレポート (2015年3月17日)

NY市場では、序盤に発表された米住宅着工件数が、市場予想を大きく下回り、2014年1月以来の低水準となったものの、反応は限定的となり、ドルは底固い動きとなった。FOMCの政策発表や、イエレンFRB議長の会見を控えて様子見ムードも強く、序盤はやや限定的な動きとなった。ただ、FOMCで『辛抱強く』との文言が削除されるとの思惑から、利上げに対する期待感が高まるとの見方を背景に、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。一方、欧米の主要株価が下落したことから、円を買う動きも見られ、クロス円は軟調な動きとなった。

2015/3/17 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	121.40	121.52	121.24
EUR/JPY	128.82	128.86	128.08
GBP/JPY	179.99	180.15	179.85
AUD/JPY	92.95	92.98	92.48
EUR/USD	1.0612	1.0616	1.0551

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	121.50	121.22
EUR/JPY	128.83	128.28
GBP/JPY	179.99	178.79
AUD/JPY	93.00	92.00
EUR/USD	1.0622	1.0573

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19437.00	+190.94
ハンセン指数	23901.49	-48.06
上海総合	3502.85	+53.54
韓国総合指数	2029.91	+42.58
豪ASX200	5842.12	+44.46
インドSENSEX指数	28736.38	+298.67
シンガポールST指数	3369.95	-6.09

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6837.61	+33.53
仏CAC40	5028.93	-32.23
独DAX	11980.85	-186.87
ST欧州600	397.33	-2.85
西IBX35指数	11028.10	-86.60
伊FTSE MIB指数	22723.06	-207.86
南ア 全株指数	52300.24	+161.09

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	121.37	121.41	121.12
EUR/JPY	128.51	129.15	128.40
GBP/JPY	178.88	179.26	178.56
AUD/JPY	92.39	92.83	92.26
NZD/JPY	88.67	89.42	88.63
EUR/USD	1.0590	1.0651	1.0584
AUD/USD	0.7613	0.7660	0.7605

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17849.08	-128.34
S&P500	2074.28	-6.91
NASDAQ	4937.43	+7.93
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14898.53	+35.77
🇲🇫 ボルサ指数	43761.36	-240.93
🇲🇪 ボベスパ指数	50285.12	+1436.91

3/18 経済指標スケジュール

08:30	【豪】2月ウエストバック先行指数
08:50	【日】2月貿易収支
14:00	【日】3月日銀・金融経済月報
15:00	【日】2月工作機械受注
17:00	【南ア】2月消費者物価指数
18:30	【英】英中銀議事録
18:30	【英】失業率
18:30	【英】失業者数推移
18:30	【英】1月ILO失業率[四半期]
19:00	【欧】1月建設支出
19:00	【欧】1月貿易収支
19:00	【スイス】3月ZEW景況感調査
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
20:00	【南ア】1月実質小売売上高
21:30	【カナダ】1月卸売売上高(前月比)
22:00	【ポーランド】2月生産者物価指数
22:00	【ポーランド】2月小売売上高
03:00	【米】FOMC

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1148.20	-5.00
NY 原油	43.46	-0.42
CMEコーン	371.00	-8.00
CBOT 大豆	954.50	-14.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.67%	0.65%
3年債	1.06%	1.05%
5年債	1.55%	1.55%
7年債	1.87%	1.88%
10年債	2.05%	2.07%
30年債	2.61%	2.65%

3/18 主要会議・講演・その他予定

・FRB議長 定例会見

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 121.23 ユーロ/円 128.67 ユーロ/ドル 1.0615

21:00

欧州株式市場

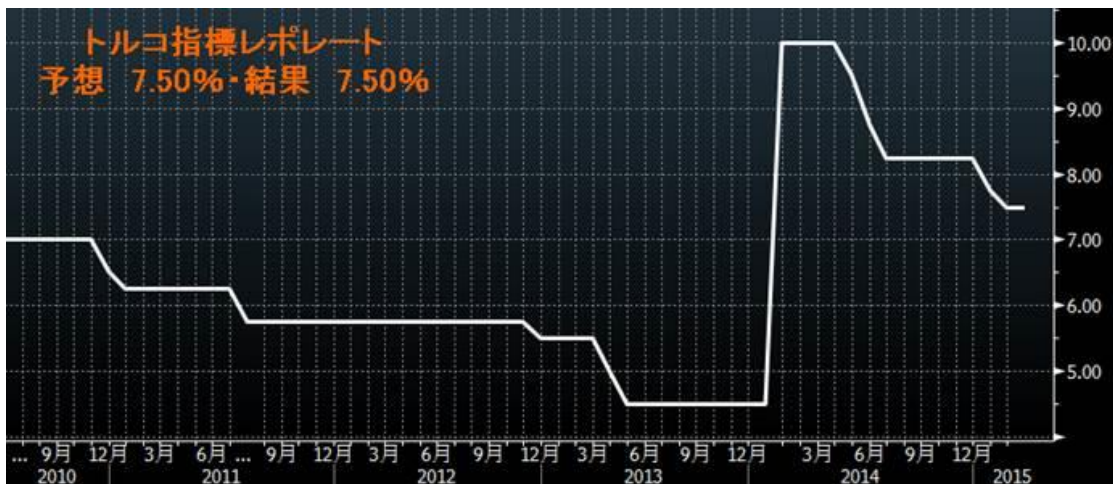
米主要株	株価	前日比
英 FT100	6808.44	+4.36
仏 CAC40	5022.81	-38.35
独 DAX	12013.84	-153.88

(出所:SBILM)

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

トルコ指標レポート 7.50% (予想 7.50%・前回 7.50%)
 トルコ翌日物貸出金利 10.75% (予想 10.75%・前回 10.75%)
 トルコ翌日物借入金利 7.25% (予想 7.25%・前回 7.25%)



(出所:ブルームバーグ)

21:30

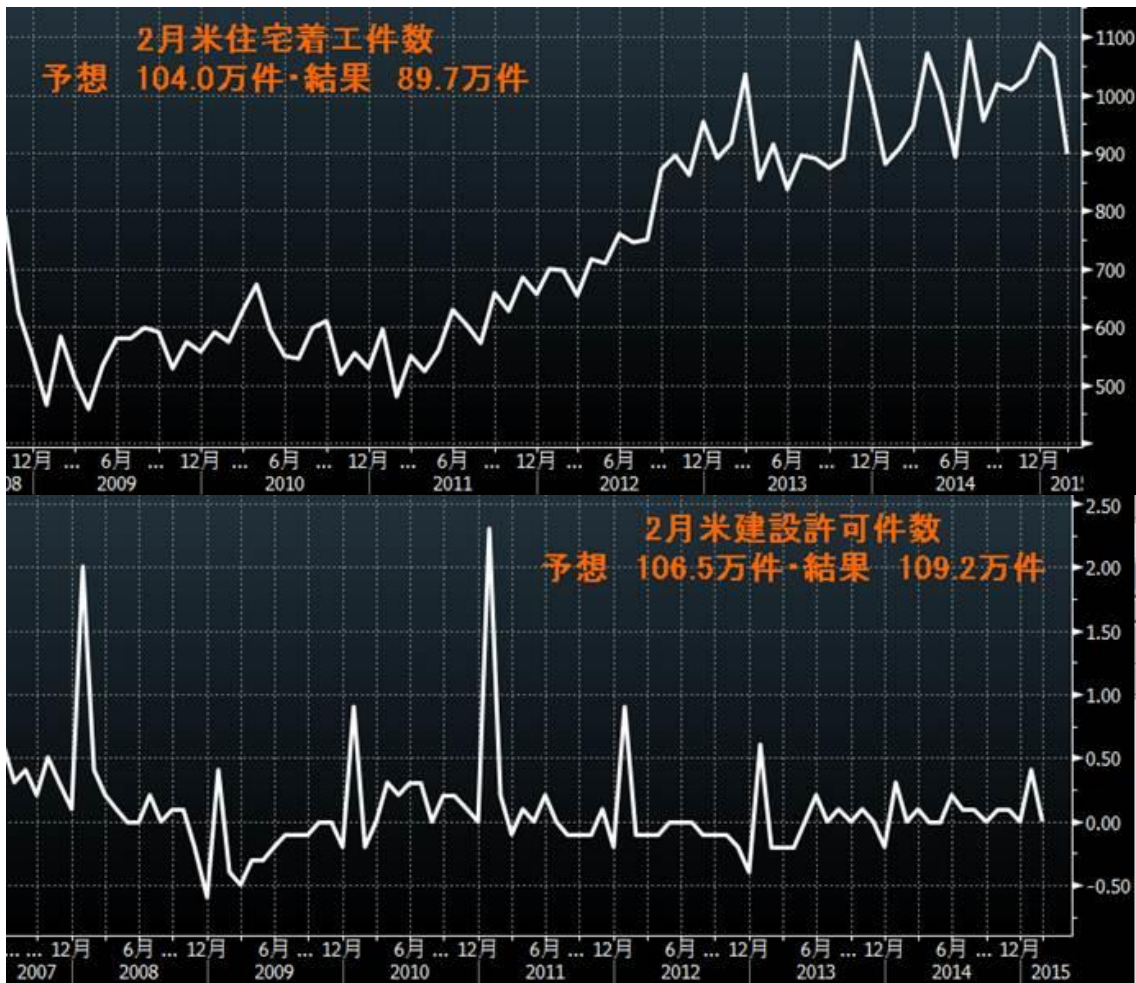
◀ 経済指標の結果 ▶

2月米住宅着工件数 89.7万件 (予想 104.0万件・前回 108.1万件)
 前回発表の106.5万件から108.1万件に修正

2月米住宅着工件数 (前月比) -17.0% (予想 -2.4%・前回 -2.0%)

2月米建設許可件数 109.2万件 (予想 106.5万件・前回 106.0万件)
 前回発表の105.3万件から106.0万件に修正

2月米建設許可件数 (前月比) 3.0% (予想 0.5%・前回 0.0%)
 前回発表の-0.7%から0.0%に修正



(出所:ブルームバーグ)

経済指標データ

《米住宅着工・許可件数》

2月・・・1月・・・12月・・・11月・・・10月・・・9月

住宅着工件数・・・89.7・・・108.1・・・108.1・・・101.5・・・109.2・・・102.8

一戸建て住宅・・・59.3・・・69.7・・・72.5・・・67.4・・・71.6・・・66.3

集合住宅・・・30.4・・・38.4・・・35.6・・・34.1・・・37.6・・・36.5

許可件数・・・109.2・・・106.0・・・106.0・・・106.0・・・110.2・・・103.9

一戸建て住宅・・・62.0・・・66.1・・・67.5・・・65.4・・・64.3・・・64.1

集合住宅・・・47.2・・・39.9・・・38.5・・・40.6・・・45.9・・・39.8

前月比 (%)

住宅着工・・・-17.0・・・0.0・・・6.5・・・-7.1・・・6.2・・・6.7

住宅建設許可・・・3.0・・・0.0・・・0.0・・・-3.8・・・6.1・・・1.7

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

1月カナダ製造業出荷(前月比) -1.7% (予想 -1.2%・前回 1.6%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月ポーランド雇用(前月比) 0.0% (予想 0.1%・前回 0.4%)

2月ポーランド雇用(前年比) 1.2% (予想 1.3%・前回 1.2%)

2月ポーランド平均賃金(前年比) 3.2% (予想 3.2%・前回 3.6%)



(出所:ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17878.33	-99.09
ナスダック	4915.20	-14.31

(出所:SBILM)

《ポイント》

ラガルド IMF 専務理事は、新興国市場は米利上げに備える必要があるとの認識を示した。専務理事は講演の準備原稿で、「テーパー・タントラム」と呼ばれる 2013 年に起きた新興国市場での動揺が繰り返される可能性があるかと警告。専務理事は、先進国が政策意図を明確に伝えることが市場の変動リスクを抑えることにつながるかもしれないと指摘。一方で、経済の脆弱性に対処していた新興国市場は 2013 年の動揺の際も健闘していたと付け加えた。

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、2月の米住宅着工件数が市場予想を大きく下回ったことから、米国経済への先行き懸念が高まり、売りが広がった。また、FOMCの声明で利上げが近づいていることが示されるとの観測も売り材料となっている。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で 177 ドル安目で下げる動きとなっている。

《 経済指標のポイント 》

2月の米住宅着工件数は、年率換算で前月比-17.0%の 89.7 万件となり、市場予想の 104.9 万件を大きく下回り、2011年2月以来4年ぶりの大きな落ち込みとなった。また、件数ベースでも2014年1月以来の低水準となった。前年同月比では-3.3%だった。

①主力の一戸建て住宅、集合住宅ともにマイナスとなり全体を押し下げた。また、米東部などを襲った大雪や現場の人手不足が影響した可能性が指摘されている。

②一戸建て住宅が-14.9%の 59.3 万件、それ以外の集合住宅は-20.8%の 30.4 万件となった。また、地域別では、最大市場の南部が-2.5%、北東部は-56.5%、中西部は-37.0%、西部は-18.2%となった。

③着工件数の先行指標となる建設許可件数は、市場予想の 106.5 万件を上回り、前月比+3.0%の 109.2 万件となった。前年同月比では+7.7%となった。

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17808.65 (-168.77)、S&P500 2067.37 (-13.82)、ナスダック 4917.90 (-11.61)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、原油価格の下落を背景にインフレが引き続き抑制されるとの見方が広がり、中長期債を中心に買いが先行した。また、2月の米住宅着工件数が市場予想を大きく下回ったことも、支援材料となった。ただ、米 FOMC の結果発表を控えて警戒感も根強く、もみ合いの展開が続いた。

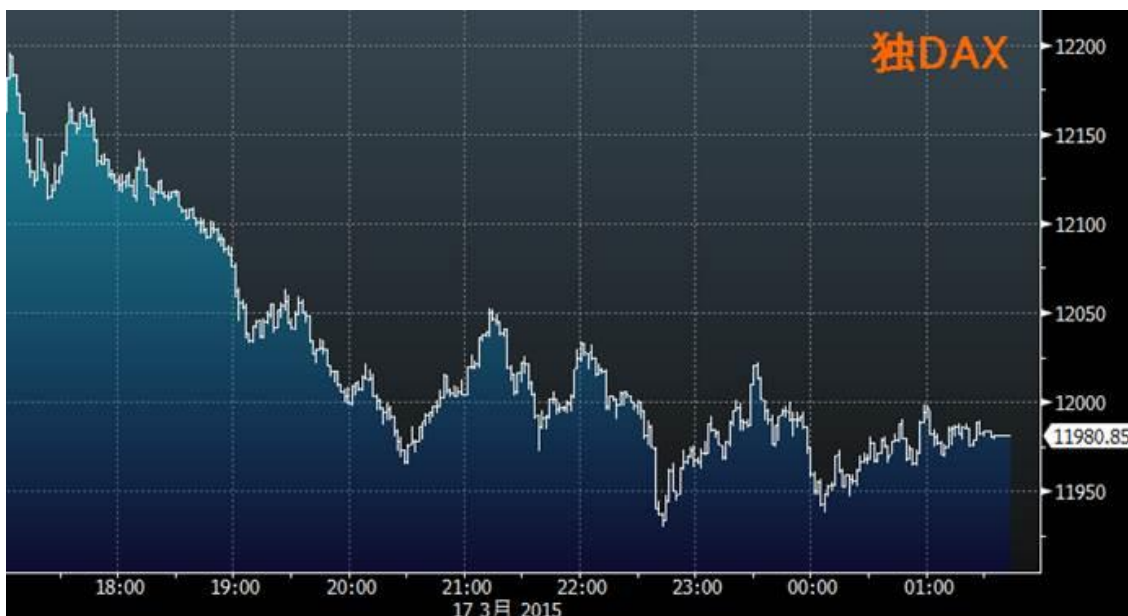
午前の利回りは、30年債が 2.62% (前日 2.65%)、10年債が 2.06% (2.07%)、7年債が 1.86% (1.88%)、5年債が 1.54% (1.55%)、3年債が 1.05% (1.05%)、2年債が 0.65% (0.65%)。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6837.61	+33.53
仏 CAC40	5028.93	-32.23
独 DAX	11980.85	-186.87
ストック欧州 600 指数	397.33	-2.85
ユーロファースト 300 指数	1583.85	-10.85
スペイン IBEX35 指数	11028.10	-86.60
イタリア FTSE MIB 指数	22723.06	-207.86
南ア アフリカ全株指数	52300.24	+161.09

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、最近の下落で割安感が出た石油関連株を中心に買われた反発となった。一方、独 DAX は、前日に大幅上昇した反動で利益確定売りに押され、前日比 1.5% 以上の下落となった。



(出所:ブルームバーグ)

《欧州のポイント》

①3月の独 ZEW 景気期待指数は 54.8 となり、前月の 53.0 からは上昇したが、市場予想の 58.2 は下回った。上昇は 5 カ月連続で、2014 年 2 月以来の高水準となった。ZEW は、ギリシャ問題やウクライナ危機で進展がみられないことがセンチメントを圧迫していると警告した。現況指数は 55.1 で、前月の 45.5 から上昇し、予想の 50.0 を上回った。

②トルコ中銀は、1 週間物レポ金利を 7.50%、翌日物貸出金利を 10.75%、翌日物借入金利を 7.25% で据え置いた。食料品価格の変動を理由に慎重な金融政策の必要があると指摘した。中銀はインフレの落ち着きを理由に過去 2 カ月で 0.75 ポイントの利下げを実施していたが、2 月はインフレが加速した。

③ギリシャ政府当局者によると、ツィプラス首相はロシアのプーチン大統領の招きに応じて 4 月 8 日にモスクワを訪問し、大統領と会談する。首相にとって初めてのモスクワ公式訪問となる。

④英中銀の金融行政委員会委員就任したアレックス・ブレイジエ氏は、米国での利上げ開始は世界金融市場の変動を高め、英国の金融安定に対するリスクを引き起こす可能性があるとして警告した。FRB による利上げ、あるいは利上げ

開始時期や幅に関する見方の変更は、米景気回復に関する良いニュースを反映した結果だろうが、「恐らく利回り追求の度合いを弱め、世界のリスク志向の低下につながる」とした。

4 : 10

NY 金は、中心限月が前日比 5.00 ドル安の 1 オンス=1148.20 ドルで取引を終了した。

4 : 30

NY 原油は、中心限月が前日比 0.42 ドル安の 1 バレル=43.46 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1148.20	-5.00
NY 原油	43.46	-0.42

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

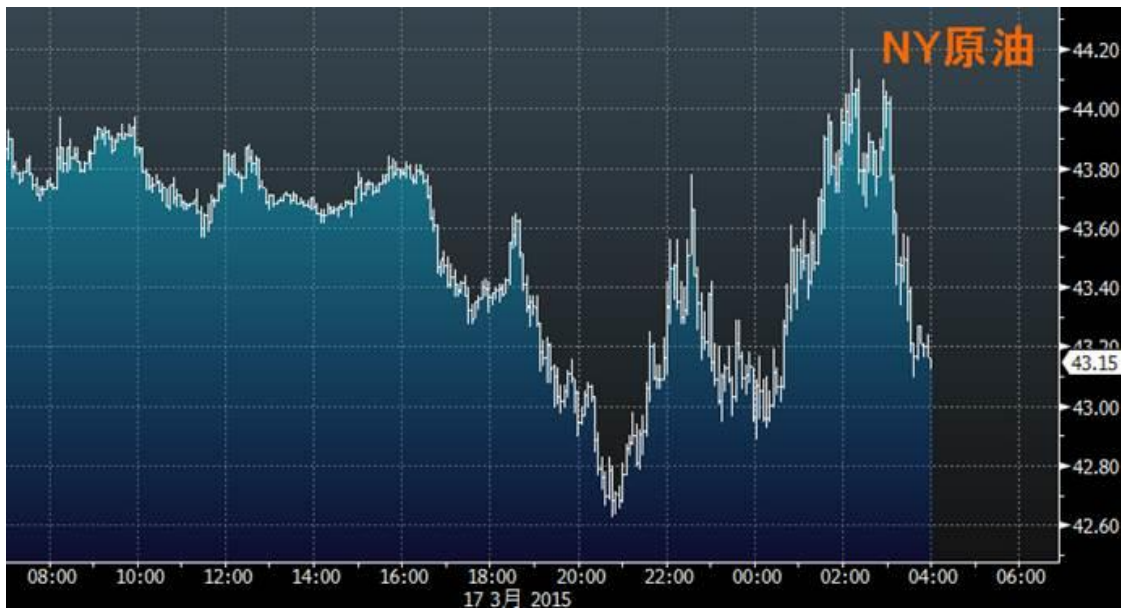
NY 金は、FOMC の声明で年半ばの利上げ開始を示唆する可能性があるとの警戒感が強まり、売りが優勢となった。終値ベースでは、昨年 11 月上旬以来、約 4 ヶ月ぶりの安値水準となった。



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、18 日に発表される米石油統計で原油在庫が一段と増加するとの予想を受けて、供給過剰への懸念が強まり、売りが優勢となった。ただ、ドルがユーロなどに対して下落したことでドル建ての原油の割安感が出て、買い戻される場面もあった。終値ベースでは、2009 年 3 月以来、約 6 年ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17849.08	-128.34	17972.22	17785.79
S&P500種	2074.28	-6.91	2080.59	2065.08
ナスダック	4937.43	+7.93	4944.91	4907.02

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、2月の米住宅着工件数が市場予想を大きく下回ったことから、米国経済への先行き懸念が高まり、売りが広がった。また、FOMCの声明で利上げが近づいていることが示されるとの観測も売り材料となった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で191.63ドル安まで下げる場面もあった。



(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	121.37	121.41	121.12
EUR/JPY	128.51	129.15	128.40
GBP/JPY	178.88	179.26	178.56
AUD/JPY	92.39	92.83	92.26
NZD/JPY	88.67	89.42	88.63
EUR/USD	1.0590	1.0651	1.0584
AUD/USD	0.7613	0.7660	0.7605

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、FOMC の政策発表と FRB 議長の会見を控えて様子見ムードも強く、序盤は限定的な動きとなった。ただ、ドルは、利上げ期待を背景に、主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、欧米の株価が軟調な動きとなったことから、クロス円はやや軟調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。